

表 5. 多変量解析の結果

項目	オッズ比	95%信頼区間	P 値
ジクロフェナクナトリウム	6.25	0.48-81.1	0.16
メフェナム酸	1.34	0.07-25.9	0.85
アセトアミノフェン	0.32	0.06-1.82	0.20
アマンタジン	0.036	0.003-0.40	0.007
セフェム系抗生剤	0.86	0.20-3.68	0.84
テオフィリン	5.27	0.33-83.8	0.24
発達異常、指摘	0.96	0.10-9.07	0.97
インフルエンザの既往	33.8	2.42-471	0.009
入院歴	2.15	0.31-14.8	0.44
アレルギーの有無	0.44	0.08-2.46	0.35
性別	0.59	0.14-2.55	0.47
年齢(4歳以上)	0.41	0.06-2.69	0.35
最高体温(40°C以上)	10.9	1.98-60.2	0.006

* 欠測 9

表 6. 多変量解析の結果(調査不能を考慮した解析)

項 目	オッズ比	95%信頼区間	P 値
ジクロフェナクナトリウム	6.75	0.44-107	0.18
メフェナム酸	2.40	0.10-57.1	0.59
アセトアミノフェン	0.45	0.07-2.85	0.39
アマンタジン	0.03	0.005-0.25	0.0008
セフェム系抗生剤	0.89	0.25-3.14	0.86
テオフィリン	7.55	0.80-71.3	0.078
発達異常、指摘	1.31	0.12-14.9	0.83
インフルエンザの既往	44.6	1.92-1037	0.018
入院歴	2.03	0.27-15.2	0.49
アレルギーの有無	0.32	0.04-2.39	0.26
性別	0.66	0.17-2.64	0.56
年齢(4歳以上)	0.35	0.07-1.71	0.20
最高体温(40°C以上)	10.5	2.22-50.0	0.003

* 欠測 9